

みくまの 11月号 マンスリータイムズ



第28回 みくまの運動会 ～走れ！未来へ！みんなで楽しくやりましょう～

10月8日（日）に第28回みくまの運動会が行われました。当初予定していた7日はあいにくの小雨により延期となりましたが、8日は汗ばむほどの秋晴れの下での運動会となりました。



小学部のかけっこでは一人一人が自分のペースでゴールを目指して頑張りました。7・8組の『みくまのスーパーヒーロー』では、体育の授業で取り組んでいる運動を中心に障害物を進んでいく姿が印象的でした。また今年度は、1組から6組合同での『組体操』となり、ダイナミックな演技で息の合った組体操となりました。

中学部のリレーでは、チーム毎にバトンをつなぎ、熱い応援が最後まで続きました。ダンスでは、『刹那』の曲に合わせて、ダンスやパラバレーンで演技をしました。最後の仕掛けに観客から歓声が溢れていました。



高等部はダンス『ミラクル』でフラッグとドラムの息の合った演技となりました。また高等部の生徒は、競技の準備・放送・生徒会での活動など、競技以外でも大いに活躍してくれました。おかげで運動会をスムーズに進めることができました。

育友会競技や綱引きでも多くの保護者や卒業生の方の参加があり、運動会を盛り上げてくれました。企画や準備等役員の方々、どうもありがとうございました。

人形劇に興味津々！

10月12日に、人形劇団京芸による人形劇鑑賞会がありました。演目は、『まねまねパピプ』『うみぼうやとうみぼうず』の二本立てでした。

一本目の『まねまねパピプ』では、まねをしあう兄弟のやり取りに、会場からはたくさんの笑い声があふれていました。

二本目の『うみぼうやとうみぼうず』では、ピンチになったうみぼうやを、海の仲間達が助けるという友情に暖かさを感じたり、まるで本物のような人形の動きに驚いたりするなど、子供たちのいろいろな表情が見られました。

また、いわしの大群の登場にはあちこちから歓声上がるなど、人形劇の世界に引き込まれ、前へ前へと身体が動いてしまう児童生徒も多く、あっという間の一時間でした。



みんなで仮装 ～ハロウィンパーティー～



今年も10月25日(水)に生徒会を中心にハロウィンパーティーを企画しました。昨年度の第1回目に比べて、とても多くの児童生徒・先生が参加しました。授業で作った衣装など手作りで力作ぞろいでした。

「だれ?」「うわー。」「すごいね。」など児童生徒同士で話をしていたり、高等部の先輩が使っていた衣装を小学部の児童に貸してあげたりする姿も見られました。

生徒会では、やりたいことアンケートを実施しています。今回のハロウィンパーティーのように、今後も主体的にみんなのやりたいことを実現していけたらと思います、活動していきます。



小学部 修学旅行

～伊勢・鳥羽～



10月26日、27日に5・6年生が修学旅行へ行きました。26日は、鳥羽水族館で、世界中のさまざまな魚や海の生き物など、多種多様な生き物に目を輝かせながら見学しました。セイウチショーの後は、セイウチに触れる機会がありました。大きなセイウチにドキドキしましたが、優しく触れていました。



27日は、パルケエスパーニャでアトラクションを楽しみました。急流滑りやミニSL、空飛ぶ船、楽しみにしていた乗り物にたくさん乗ることができ、みんな大満足でした。

貴重な経験がたくさんできた修学旅行でした。

